

平成27年度 北海道立生涯学習推進センター研修事業 生涯学習推進基本講座【道南会場】事業報告

I 事業の概要

- 研修テーマ 現代的な課題や地域課題等に対応した生涯学習・社会教育の推進について
～ 持続可能な地域づくりのために社会教育としてできること ～
- 1 趣 旨 人づくりや地域づくりに資する生涯学習を推進するための体制整備としての計画策定・評価及び事業企画等に関する基本的・実務的な知識や技術などについて理解を深める。
- 2 主 催 北海道立生涯学習推進センター
北海道社会教育主事会協議会（檜山管内社会教育主事会）
- 3 協 力 北海道教育庁檜山教育局
- 4 期 日 平成27年10月23日（金）
- 5 会 場 乙部町民会館（乙部町字館浦4番地の1）
- 6 参加対象 市町村・市町村教育委員会職員、各種審議会委員（社会教育委員、生涯学習審議会委員など）、生涯学習関連施設（児童館、勤労青少年センターなど）職員、青少年教育施設職員、公民館運営審議会委員、文化財調査委員、ボランティア（読み聞かせ、ブックスタート、学校支援・放課後子ども教室）等
30名
- 7 参加状況 30名（社会教育関係者 15名、社会教育関係職員以外 15名）
- 8 日 程

10:00		10:15		11:15		12:00		13:00		15:15		15:30		16:00	
受付	開会	講義	研究協議①			昼食 休憩	研究協議②			情報 提供	個別 相談	解 散			

※ 個別相談について（希望制）

推進センター職員が、市町村の生涯学習・社会教育の推進に関わる中・長期計画策定等の個別相談に応じた。



9 活動の概要

- (1) 講義「本道の生涯学習・社会教育の推進に向けた取組の方向性と地方創生を実現する教育の視点」

【講師】北海道立生涯学習推進センター主査 柴野 貴史
 【内容】生涯学習及び社会教育、家庭教育を行う意義について、法令を交え確認するとともに、学校、家庭、地域の連携や青少年育成の在り方について、国の指針や答申等を用いて説明した。



講義のようす

- (2) 研究協議①「『地域の存続』をテーマに自分たちができることを考える」

【講師】北海道立生涯学習推進センター主査 久保 大輔
 【内容】ここ10年のまちの現状を把握し、5年後、10年後のまちのイメージと課題を明確にした上で、課題を解消するためにできることを協議した。



研究協議のようす

- (3) 研究協議②「地域の存続に向けた取組とそれを進めるための方策の検討」

【講師】北海道立生涯学習推進センター主査 久保 大輔
 【内容】5年後、10年後の取組の中で、自分たちだけでは解決できない取組について、外部の力を借りる方法や取組を持続し発展させていくための仕組みを考え、協議の成果を共有した。



研究協議のようす

- (4) 情報提供

【情報提供者】檜山教育局教育支援課社会教育指導班主査 田中 尚史
 道立青少年体験活動支援施設（ネイパル森）社会教育主幹 阿部 隆之
 【内容】道教委の推進する事業及びネイパル森の施設利用や事業の取組について説明



情報提供のようす

- (5) 個別相談（希望制）

【対応】北海道立生涯学習推進センター主査 柴野 貴史
 " 久保 大輔

【内容】

江差町	国際交流活動（ホームステイの受入）と高齢者大学の活性化について
上ノ国町	社会教育事業における協働体制、話し合いの進め方と事業企画立案の方法について
乙部町	
せたな町	



Ⅱ 事業の満足度

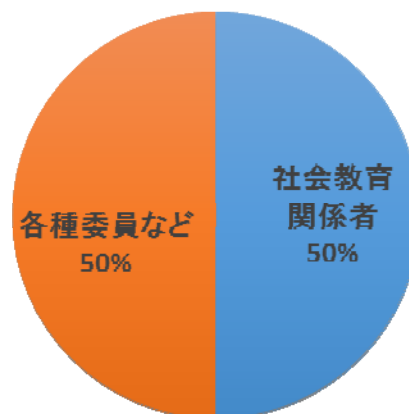
1 本講座参加者数 30名

(内訳) 社会教育関係職員の参加者数 15名 (50.0%)

社会教育関係職員以外の参加者数 15名 (50.0%)

2 アンケート対象者数 30名 回答者数 13名 (回収率 43.3%)

参加者(所属)状況

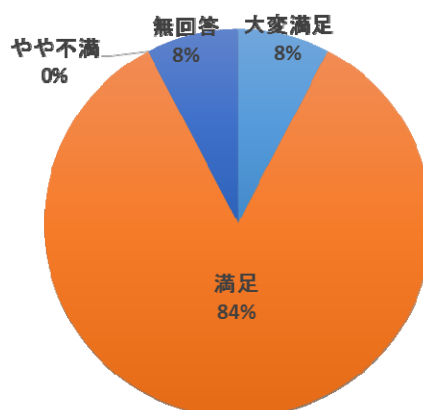


3 講座全体をとおして

総合満足度	大変満足・満足 92%
-------	----------------

【参加者の主な声】

- テーマが身近な問題で参考になった。
- 初めての参加だったが、メンバーと積極的に会話
ができた。
- 色々な方と意見交流ができ、新たな気づきを得ら
れた。
- 更に深く具体を示してほしい。

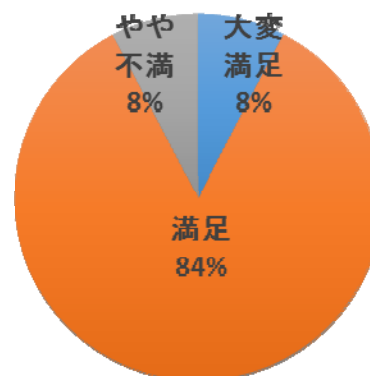


4 研修プログラムの内容について

(1) 講義「本道の生涯学習・社会教育の推進に向けた取組の方向性と地方創生を実現する教育の視点」

【参加者の主な声】

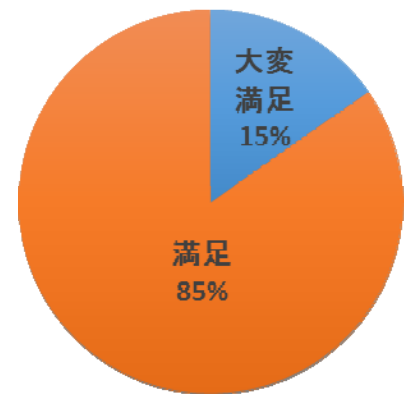
- わかりやすい解説でよかった。
- 今どのような状況にあり、何を求められているか丁寧に
説明があった。



(2) 研究協議「『地域の存続』をテーマに自分たちができることを考える」
「地域の存続に向けた取組とそれを進めるための方策の検討」

【参加者の主な声】

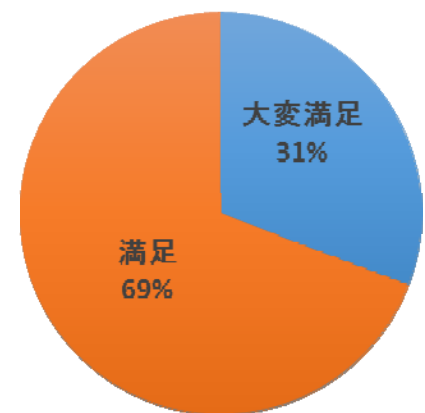
- 取組までの方法がわかりやすかった。
- 意見を多く出すことができ、多くの意見が聞けた。
- 自分のまちや外のまちの課題を交流もできてよかった。
- 市町との交流と交流人口について協議できた。



5 研修講座の運営について

【参加者の主な声】

- スムーズな運営でよかった。
- 今後も同日程で企画してほしい。



6 今後の道立生涯学習推進センターが行う事業等への要望

【参加者の主な声】

- 喫緊の課題や身近な問題を取り上げた事業を企画してほしい。